

令和7年度

第4回「あいパル」

運営委員会報告

日時：令和8年3月17日(火)

19:00~20:30

場所：上戸田地域交流センター

「あいパル」研修室

出席者：上戸田町会連合会 1名

一般公募 4名

サポーターズ倶楽部会員 2名

戸田市（福祉保健センター

地域福祉政策担当、協働推

進課 男女共同参画担当、生

涯学習課 公民館担当、

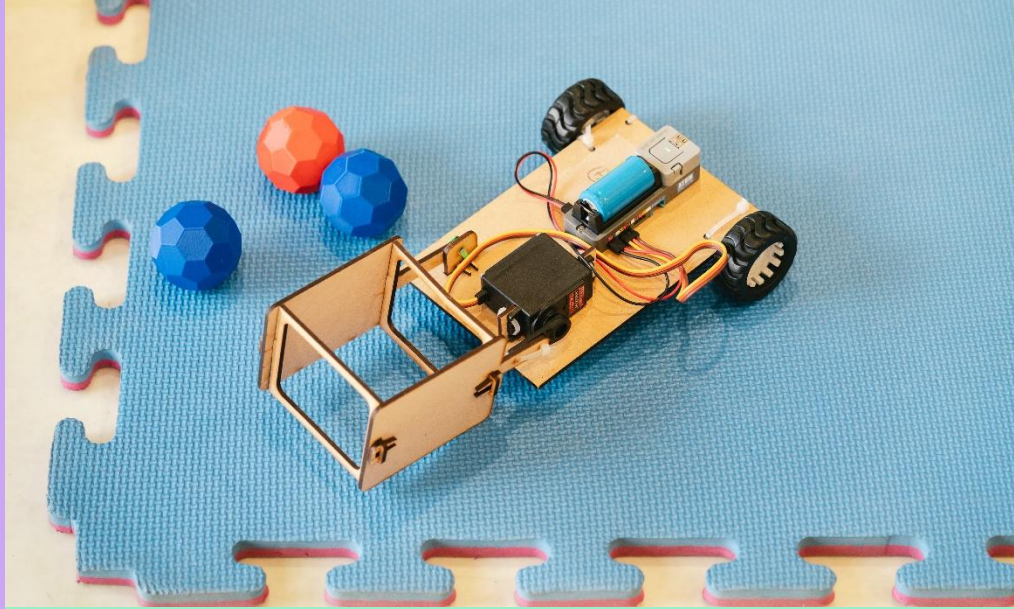
生涯学習課 図書館担当）

指定管理者 4名

「フレンドシップ上戸田共同事業体」

2名

以上 計13名



○本委員会における協議事項の今後のについて

第1~3回の運営委員会にて、今後のあいパルの魅力の発信や施設の有効活用について様々なアイデアを出していただいた。

委員会での活発な議論を反映させ、企画は着実に進行している。その現在の進捗について共有する。

【あいパルブランドブック制作】



▶実際にあいパルを楽しんでいる様子や表情がわかるようなインパクトのある写真や、来館することで味わえる気持ち等をメッセージにして制作予定

※左の写真はイメージ

【図書館情報ステーション新設】



▶1階カフェスペースの壁にラックを設置し、一定の期間毎テーマを決めて展示。4月21日より公開

【予定テーマ】

4月～：音、音楽

6月～：夏を涼しく～秋へ

10月～：多様性バリアフリー

【グループ学習室の活用】子どもの学びの場



▶顕微鏡等学習のサポートになる道具の設置や漢字検定の無料配布プリントの活用等を予定。その他に、3人一組でロボットの制作、プログラミング、競技をする「ロボスポ」の研究場所として使用する。6月のウイング祭で体験会を実施。

【ブランドブック制作】

- ・子どもが遊びまわっている様子の写真はイメージとして伝わりやすい。
- ・あいパルのロゴが表紙にあるとよい。
- ・メッセージやキーワードと写真がリンクしているとよい。
- ・「～しましょう」ではなく、「どんどんやっちゃえ」、「やってみよう」と来る側主体のメッセージがよい。
- ・紙のサイズはA4がよい。見やすく保管もしやすい。
- ・前半は写真とキーワード、メッセージがメインで、施設の使い方等の細かい情報を後半に掲載するのがよい。
- ・紙面に余白が多いと清潔感があってよい。

【グループ学習室の活用】

- ・学校では時間が限られているので、中には理解を深められなかったり、もっと知りたいけど時間の都合上できなかつたりする子もいると思う。学校で習ったことが学校だけで終わるのはもったいない。こういった場所ができて、より学びを深められるのは貴重な場所だと思う。
- ・前回委員会で話し合いをした後、すぐにグループ学習室内に児童の展示物があるのを見た。さっそく様々な展開がされていてよかった。今後も楽しみ。
- ・子どもたちがあいパルで様々な地域の人に出会って新たな世界が持てるといいなと思う。自分の娘にロボスポを体験させたい。

【図書館情報ステーション新設】

- ・カリンバやオタマトーン等音の出る小物を少し置いて軽く触ってもらえるようにしておくと思えば興味を引くと思う。
- ・村上春樹の作品に出てくる音楽特集が面白そう。
- ・レコードを流し、これまでの音楽を聴くツールを懐かしむコーナーがほしい。
- ・鳥や虫の鳴き声は癒される。
- ・動物の鳴き声は世界で違いがあるためそれを紹介するのはどうか。
- ・動物の咀嚼音を流して何の野菜を食べているかクイズにする。答えはめくり式でわかるようにする等。
- ・ふらっと立ち寄ってできるもの、ここに来てるからできるものがあるとよい。
- ・棚の展示も余白を大事に。
- ・「情報ステーション」の表示もよれてしまわないようかっこよくシンプルに。
- ・カリンバと本を置き、調べて弾いてもらう。
- ・本の表紙を見てイメージに合う曲を募集する。
- ・今の世代のママは童謡をあまり知らないから童謡の本や歌は喜ぶと思う。



令和7年度あいパル運営委員会を振り返って

- ・あいパルは知っていたけどどんな取り組みをしているのかは知らなかった。委員になり、皆さんの声を聞いてたくさんあいパルに来たいと思った。自分の子どもたちにもたくさん利用してほしいと思った。提案の内容をぜひ広く広げてほしい。あいパルだったら楽しい！をやってほしい。
- ・前向きにいろんなことをチャレンジしていることに公共施設らしくなくて逆にびっくりした。第1～2回の会議が楽しかった。図書館情報ステーションの漫画特集にはぜひ加わりたい。
- ・運営委員会に参加することで、さらにあいパルに愛着を感じるきっかけになった。
- ・ブランドブックの完成を楽しみにしている
- ・この1年間「地域」を感じて過ごすことができた。委員の意見がすぐに反映されているところに感動し、自分もその一部に加わってよかった。
- ・振り返るとグループワークでは好き勝手思っていることを言って楽しんでいる自分がいた。それほどこの委員会が楽しかったんだと実感する。
- ・どんどん反映されていくのが嬉しい。色々楽しみにしている。
- ・グループワークが活発で特に第2回が楽しかった。グループワークでは委員の色々なアイデアが勉強になり、自分の固い頭を柔らかくしてもらった。